

丹波篠山市立城南小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（以下「市調査」3～6年、学力調査は5年のみ）及び全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」6年）は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

【全国学力・学習状況調査及び丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要】

全体的な状況

- ・市調査（5年）においては、算数は、「基礎的な内容」、「知識・技能」の領域で、「数と計算」に定着が見られました。全国調査（6年）においては、国語は「話すこと聞くこと」「読むこと」、算数は「数と計算」「図形」に定着が見られました。これは普段の授業を大切にし、基礎基本を身につけるため意欲的に取り組む姿勢が結果に表れたと思われます。6年の定着は、昨年度までに課題がある領域について学習を深めたことで確実に身につけています。
- ・学力と生活習慣との相関関係をみると、学力が高い児童ほど「ものごとを様々な角度から考えて解決しようとしている」「インターネットやスマートフォンの使用時間が短い」「就寝時間、起床時間を決めている」「1ヶ月の読書量が5冊以上」と答える傾向がみられました。様々な視点から考えて取り組む姿勢、趣味と学習に使う時間のバランスをとること、読書量を増やすことが自ら学ぶ習慣を身につけ、学力向上につながっていると考えられます。

課題と対応

国語 自分の考えを的確に表現し、わかりやすく書いたり、伝えたりする力の育成をめざします。

- ・5年は特に「書くこと」及び「思考・判断・表現」の領域、6年は「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方に関する事項」に課題が見られました。考えを伝える際に使う言葉に興味をもたせるなど、言語に関する基礎的な力を伸ばす学習と同時に、筆者や相手が何を伝えたいのか、話の中心や筆者の要旨を考えながら読んだり、文章と図表などを関連させながら読んだり、自分の考えをわかりやすくまとめたりする学習を進めます。

算数 思考過程を表現し、主体的、対話的に学び合える力の育成をめざします。

- ・5年は「思考・判断・表現」に、6年は「変化と関係」及び「データの活用」に課題が見られました。基本的な計算力や知識はついているものの、分数と整数の数量関係について、概念的な理解が弱い傾向があります。また、自分の考えを言葉や式を使って記述することや理論的に説明することが難しい傾向です。今後は、基礎基本のさらなる定着を図るとともに、自身の思考過程を図に描いたり、言葉にしたりして、対話的に学び合う学習を進めていきます。

理科 体験活動を通して疑問を持ち、主体的、対話的に学び合える力の育成をめざします。

- ・6年のみの調査となった理科では、「生命」の領域に課題が見られました。実際に実験して学んだことはしっかりと定着していることから、結果が出るまでに時間がかかる観察、実際に実験できない分野についての理解が弱いと考えられます。これまで通り、体験活動に力を入れると同時に、そこから、疑問を持ち、興味を広げて知識を深める学習を心がけていきます。

学習・生活習慣

生活習慣の改善と自己有用感の高揚をはかります。

- ・ 3～6年とも昨年度から引き続き「生活習慣」の項目が全国平均より低いことが分かりました。「朝食を食べる」「自分で起きる」「寝る時間」「スマホやゲームの時間」など基本的な生活習慣が乱れている様子が見られます。また、「学級の友だちや、保護者、先生から認められている、役に立っている」という自己有用感については、昨年度の結果を受け、学級や学校で活躍する場を設けるよう心がけた結果、少し改善が見られました。しかし、全国に比べると低い傾向が続いています。学校と家庭との連携を深め、生活習慣の改善を進めるとともに、ますます、子どもたちが活躍できる場を作って、認められる機会を増やしていきます。

【保護者・校区の方へのお願い】

家庭での生活において、「平日のテレビ・動画・インターネットの視聴・ゲームの時間」は、全国より長く、「平日の学習時間」は、全国より短い傾向が見られました。また、「早寝早起き」「読書習慣」などの生活習慣にも課題が見られました。ご家庭でも規則正しい生活習慣が定着するよう、環境を整えたり、声掛けを心がけたりするなどのご協力をよろしくお願いします。アンケートでは、毎年「社会参画」のスコアが全国の平均よりも高い水準にあります。これは子どもたちが、日頃から地域の行事に参加し、関心を持っていることを示していると思われます。本校の子どもたちは、日頃からクラブ活動や総合的な学習の時間を通して地域の方にお世話になっています。そのことが大いに関係していると考えられます。今後も地域やさまざまな方とのつながりを大切にした教育を進め、学校が楽しい、城南が好きと思える子どもたちとなるよう、教職員が共通理解をはかり、児童の健全育成を目指した取組を進めていきます。